

輪島市ボランティアセンターだより

ぬくもりかわら版

能登北部地域ボランティアのつどいが開催されました



毎年能登北部地域の2市2町で行われる「能登北部地域ボランティアのつどい」は、10月21日（月）珠洲市商工会議所会館で開催され、講師の米澤智秀氏による講演会、輪島市ボランティア連絡協議会小伊藤佳子会長と穴水町ボランティア連絡協議会滝井元之会長による活動発表がありました。米澤氏は能登半島地震の際に門前町で行茶のボランティアを進められた方で、講演会では宗派を超えたボランティアのつながりや被災者の心に寄り添う活動について現地での活動を紹介しながら発表され、輪島市のボランティアのみなさんも当時のことを思い出しながらお互いに交流を深めていました。



vol.15

■ 発行日 2013・11・1 ■

もくじ

ボランティアフェスティバル	2～3
ボランティア活動保険	3
暑中見舞いボランティア	4

♡ 編集・発行 ♡

社会福祉法人 輪島市社会福祉協議会

【本 所】〒928-0001 輪島市河井町2部287番地1（輪島市ふれあい健康センター内） TEL 0768-22-2219 FAX 0768-22-9627

【門前支所】〒927-2153 輪島市門前町深田21の17番地1（輪島市門前保健センター内） TEL 0768-42-0772 FAX 0768-42-0901

《E-mail》 washakyo@aqua.ocn.ne.jp

平成25年度 ボランティアフェスティバル 輪島

—つなごう、ボランティアの輪—

ボランティアのボランティアによるボランティアのための祭典です！
ボランティア活動をしている方、ボランティアに興味のある方
ぜひぜひご参加下さい！ご来場お待ちしております！

【日時】平成25年**11月30日(土)** **13:00~15:30**
(開場・受付 12:30)

【場所】**輪島市ふれあい健康センター3階**(輪島市河井町2-287-1)



プログラム



舞台発表① 13:10~

今年は宮城県岩沼市からボランティアグループ「岩沼金曜絆の会」の皆様、岩手県出身で石川県内の自宅を中心に朗読活動をしている講師の細川律子氏をお迎えします。

- 🌸『輪島市災害ボランティアの会』
岩沼市へ届けた和み^{なご}バッグの支援活動報告
- 🌸『岩沼金曜絆の会』
活動発表
- 🌸『細川律子氏』
詩の朗読「一雨二モマケズー」



岩沼市仮設住宅での「岩沼金曜絆の会」と
「輪島市災害ボランティアの会」の交流会 (H25.5.29)



☆岩沼金曜絆の会とは・・・

被災者が自分の好きな事、得意な事を活かし目標を持って日々の充実した暮らしを送りたいという思いから始まった手芸サークル「岩沼金曜絆の会」。岩沼市の仮設住宅の住民が、毎週金曜日に集まり活動しています。

今年5月に輪島市災害ボランティアの会が和みバッグを届けに岩沼市を訪問した際に交流を深め、そのご縁で今年のボランティアフェスティバル輪島にはるばる岩沼市から来ていただけることになりました。被災の規模は違いますが、お互い被災地のボランティアとしてお話しできる貴重な機会ですので、ぜひ多くの参加をお待ちしています。

☆講師：細川 律子 氏

はまなす文庫主宰

- ・岩手県生まれ、石川県かほく市高松町在住
- ・エッセイ集「宮沢賢治の国より」などを出版
- ・自宅で、「はまなす文庫」を開き、わらべうた、読み聞かせ、民話の語り、手づくりのつどいを続けている
- ・石川「宮沢賢治を読む会」 代表

お楽しみフリータイム 13:45~

- 🌸 喫茶コーナー コーヒー、お茶（無料）
- 🌸 販売コーナー 雑貨やお菓子などボランティアグループによる手作り品の販売
- 🌸 展示コーナー 輪島市ボランティア連絡協議会加入グループの紹介など



しゃべり場 14:15~

- 🌸 テーマ 「伝え合おう被災体験ー失ったもの、得たものー」
いくつかのグループに分かれておしゃべりをして交流をします。



舞台発表② 15:10~

手話サークル水芭蕉と児童センター「手話であ・そ・ぼ」の子どもたちによる手話コーラスです。

- 🌸 東日本大震災復興支援ソング
「♪花は咲く」 みんなで歌いましょう！



◇主催 輪島市ボランティア連絡協議会・輪島市ボランティアセンター



ボランティア活動保険

社会福祉協議会では、皆さんが安心してボランティア活動に取り組めるように、ボランティア活動保険への加入を勧めています。

万が一、ボランティア活動中に、施設の備品を壊したり、施設利用者にケガをさせたり、または、自分自身がケガや熱中症にかかったりした場合などの補償の対象となります。

補償期間は毎年4月1日から翌年3月31日まで（4月1日以降は手続き完了日の翌日から）となります。



お申し込み、お問い合わせは輪島市社会福祉協議会まで

【本 所】 輪島市河井町2部287番地1
（ふれあい健康センター内）
☎22-2219

【門前支所】 輪島市門前町深田21の17番地1
（門前保健センター内）
☎42-0772



ふくしあいちゃんの着ぐるみ制作を進めております。福祉活動を通し「ふくしあいちゃん」がみなさまの町へおじゃましたいと思います。制作募金のご協力をよろしくお願いいたします。

暑中見舞いボランティア



「絵手紙のむこうにある笑顔」を目指し、平成16年から始まった暑中見舞いボランティアは、誰でもが一枚からでき、異世代の人達が交流しながら地域に役立つボランティア活動として今年10年目を迎えます。

今年も、6月8日（土）10時からふれあい健康センター2階ボランティアルームで暑中見舞いボランティアが実施されました。ボランティアの方々や北國銀行輪島支店のみなさんの協力を得て、こどもから大人まで延べ74人が参加し、児童クラブや輪島高校の生徒が描いた絵ハガキも加えて目標の1000枚を達成し、旧輪島全地区に広がりました。

山上幸美さんの指導のもと、和紙を使ったちぎり絵にも挑戦し、絵具や消しゴムスタンプを使って工夫を凝らした絵ハガキが完成しました。

みなさんが心をこめて作って下さった絵ハガキは、民生委員児童委員の方々の手で、市内75歳以上の1人暮らしの方に届けられました。



「暑中見舞いボランティア」10年のあゆみ

年度	行事名	当日参加者	講師	共催・協力・備考
16	絵手紙でボランティア (会場：文化会館2階和室)	64人	中西真三	目標—350枚を輪島地区75歳以上の一人暮らしの高齢者へ 輪島市児童センター、輪島市ボランティア連絡会、輪島高校、輪島実業高校、 輪島地区民生委員児童委員協議会
17		52人		
18	暑中見舞いでボランティア (会場：文化会館2階和室)	27人		※8月 社協・児童センターふれあい健康センターへ移動 2月 輪島市・門前町 合併 3月 能登半島地震発生
19	暑中見舞いでボランティア (会場：ふれあい健康センター)	57人	山上幸美 下 和恵	会場の変更—ふれあい健康センター2階ボランティアルーム 名称の変更—輪島市ボランティア連絡協議会 輪島高校・輪島実業高校が統合—輪島高校 ※23年—「輪島市地域福祉活動計画」策定 北國銀行、「障がい者グループ オレンジ」が参加協力 ※24年—大屋地区民児協が大屋地区で実施
20		30人		
21		66人		
22		30人		
23		60人		
24	78人			
25	暑中見舞いボランティア (会場：ふれあい健康センター)	74人	山上幸美	目標変更—1000枚 対象地区—旧輪島全地区75歳以上の一人暮らしの高齢者 もんぜん児童館、児童クラブ、生活介護支援サポーター参加

社会福祉法人 輪島市社会福祉協議会（輪島市ボランティアセンター）

【本 所】〒928-0001 輪島市河井町2部287番地1（輪島市ふれあい健康センター内）
Tel 0768-22-2219 / Fax 0768-22-9627

【門前支所】〒927-2153 輪島市門前町深田21の17番地1（輪島市門前保健センター内）
Tel 0768-42-0772 / Fax 0768-42-0901